

〈19年度の決算〉

(千円以下切り捨て)

会計名		収入額	支出額
一	般 会 計	146億7,230万円	143億7,103万円
特 別 会 計	国民健康保険	44億13万円	41億4,421万円
	老人保健	30億597万円	29億5,207万円
	介護保険	18億6,346万円	18億5,134万円
	介護保険介護サービス事業	1,514万円	1,471万円
	零石町・滝沢村介護認定審査会共同設置	1,369万円	1,280万円
	下水道事業	13億594万円	12億6,106万円
	農業集落排水事業	6,789万円	6,689万円
	小 計	106億7,222万円	103億308万円
企 業 会 計	水道事業		
	収益的	8億9,045万円	7億4,163万円
	資本的	1億7,089万円	4億9,988万円
	小 計	10億6,134万円	12億4,151万円
合	計	264億586万円	259億1,562万円

決算審査特別委員会(委員長 高橋 寿)が、9月16日から18日までの3日間で開催され、付託された19年度各会計決算を審査し、22日の本会議で委員会報告のとおり全会計決算259億円を認定しました。

# 決算審査特別委員会 決算259億円を探る

## 議員全員で19年度工事等を現地調査



水防活動事業[越前堰ほか]  
(20万円)



滝沢南中学校北校舎建設事業  
(7億9,900万円)

滝沢地域デザイン推進事業費補助事業  
[大沢せせらぎ水路](249万円)



還元施設整備事業[岩姫台集会所]  
(1億529万円)



国営造成施設管理体制整備促進事業  
[岩洞水路](297万円)



河川維持管理事業[木賊川ほか]  
(2,273万円)



新しいわて農業担い手支援総合対策補助事業  
[産直チャグチャグ](811万円)



茨島土沢線道路改良舗装工事  
(221万円)



放課後マイスタディ支援事業  
[鶴飼小学校ほか](221万円)

### 19年度一般会計決算

#### 反対 討論

##### 桜井 博義 議員

19年度の歳出が、くらし、農業、教育等の向上に本当に結びついたのか、この視点が求められています。「国や県がするから村も行う」だけではなく、自主財源が2.3%高まり、義務的経費は4.1%下がっています。この点からも財政を柔軟に必要な所へ確保することができるのではないのでしょうか。

19年度決算が村民生活向上に結びついてきたとは考えにくく、一部を除き多くの点で決算を認めることはできません。よって、認定に反対します。

#### 賛成 討論

##### 山谷 仁 議員

19年度において、第5次総合計画の「地域は地域の皆でつくる」を基本に、事業実績において、子どもたちとお年寄りに配慮し、加えて元気に暮せるまちをつくる82事業に大きく配分されたものとなっております。

役場が住民にとって、より身近な存在になるような組織見直しも図られおり、国・県の政策にも柔軟に対応した予算執行であり、村民に充分理解される19年度決算であったと判断いたします。よって、決算認定に賛成します。

### 19年度国民健康保険特別会計決算

#### 反対 討論

##### 武田 猛見 議員

19年度の決算を見ますと、ここ数年間の中で、税率の引き上げを行ったことにより、歳入の保険料は15年度の10億8千万円から、19年度の13億円と2億2千万円増えていますし、基金はないものの、繰越金は15年度の570万円から、19年度は3億7千万円を繰り越す決算になっています。

現在の国保加入者の経済状況を考えれば、払いたくても払えない世帯に対しての国保税の軽減の拡充や、保険証を取り上げることはやめるなどの対策について検討する必要があります。このような対策がとられていないことから、決算の認定に反対します。